

the WORLD

FIRST-CLASS FOOTBALL & LIFESTYLE

電子マガジン＋ニュースサイト 「ザ・ワールド」

2020-2021 Media Guide

www.magazinegate.com/theworld

www.theworldmagazine.jp

お電話での問い合わせ先：TEL03-6412-7401（担当／FACTORIES穴澤）
メールでの問い合わせ先：ad@factories.jp

マガジンゲート株式会社／株式会社FACTORIES



電子マガジン「theWORLD (ザ・ワールド)」とは？

2020年9月に本創刊10周年を迎える電子サッカー誌です



FOOTBALL NIPPON別冊として2010年5-7月刊行

【コンセプト】

第一線で活躍する識者や執筆陣が織り成す最新情報や批評を、シズル感のある写真とともに堪能できる、次世代型スマートデバイス向けサッカー誌。欧州サッカーと日本代表を中心に、国内サッカーにも力を入れる。



2010年9月7日本創刊。定期刊行スタート

【成り立ち】

ソフトバンク(技術提供) + 講談社(誌面制作)という体勢で、iPad 日本導入の合わせ、スマートデバイスでの視認性に優れた電子サッカー誌&アプリとして 2010年5月にスタート。翌6月の南アフリカ・ワールドカップではほぼ毎日刊行し W杯大会中に9万4000のダウンロード、iPadアプリランキング16日間連続1位を記録。同年 9 月より定期刊行化し、現在に至る。



2020年8月号(最新号)

電子マガジン「theWORLD (ザ・ワールド)」の実績

ワールドカップは3大会連続でデイリー刊行！

電子ならではの速報性を生かし、W杯3大会を各25冊デイリーで刊行。スタッフを現地へ派遣してコラムや記事を掲載し、ニュースサイトの細切れ情報とひと味違う、独自の立ち位置を確立しました。



スマートデバイス向けの「リッチな表現」



タブレット PC であれば、見開きページをそのまま読む事ができるサイズを基本とし、誌面レイアウトを組んでいます。
大型のスマートフォンであれば、片ページを拡大する事なく読む事ができます。紙の雑誌のシズル感をスマートデバイス上で表現しつつ、
書体や文字級数の選択などの蓄積されたノウハウで、ストレスレスな電子マガジンスタイルを提案しています。

業界屈指の解説者・執筆陣が記事クオリティを担保しています

経験豊富な執筆陣（サッカー・ジャーナリスト）は、「theWORLD（ザ・ワールド）」を語る上で欠かせない要素です。

著名解説者(元日本代表)の連載も加え、いわゆる紙のサッカー誌と同等の読み応えを実現しています。

飯塚健司（本誌ディレクター）

専門誌記者を経て、2000年に独立。W杯は98年より6大会連続取材中。日本スポーツプレス協会、国際スポーツプレス協会会員。2010年ザ・ワールド創刊時より、編集ディレクターを勤めている。

伊藤敬佑

イタリア・セリエAの熱に吸いよせられ、2007年、大学卒業と同時にイタリアへ渡る。以後、現地在住のフットボールライターとして、イタリアサッカーを追い続ける。ミラノを拠点に、取材活動を展開。

江間慎一郎

携帯サッカーサイトに3年間勤務した後、リーガエスパニョーラを肌身で体感するためにスペインへ渡る。マドリードでプロサッカークラブや現地メディアとのつながりを深めながら、生きた情報を提供し続けている。

粕谷秀樹

スポーツジャーナリスト。特にプレミアリーグ関連情報には精通している。試合中継やテレビ番組での解説者としてもお馴染みで、独特の視点で繰り出される選手、チームへの評価は特筆ものである。

北川紳也

ライター。英語、スペイン語が堪能で様々なサッカー専門誌に寄稿している。またJSPORTSのプレミアリーグ中継、サッカー番組「Foot!」などでリサーチャーとしても活動している。

熊崎 敬

スポーツライター。専門誌編集者を経てフリーランスに。欧州はもちろん南米サッカーもこよなく愛し、コパ・アメリカなども現地へ飛び取材を重ねる。著書には「日本サッカーはなぜシュートを撃たないのか？」など。

佐藤 俊

スポーツライター。出版社勤務を経て、'93年にフリーランスに。サッカーのみならず、野球やゴルフ、陸上に水泳と守備範囲は広い。サッカー関連の著書に「中村俊輔リ・スタート」、「宮本恒靖 主将戦記」など。

豊福 晋

ライター。大学卒業後、イタリアでフリーで取材活動を開始。英国、スペインと移り住み、現在はバルセロナ在住。著書、訳書に『カンパノウの灯火～メッシになれなかった少年たち～』、『デルピエロ自伝』など。

中山 淳

サッカージャーナリスト。専門誌『ワールドサッカーグラフィック』の編集長を経て、編集制作会社『有限会社アルマンド』を立ち上げる。同社では、フットボールコアマガジン『フットボールライフ・ゼロ』を刊行。

名良橋晃

サッカー解説者、サッカー指導者。元日本代表。現役時代は主に右サイドバックとして活躍。現在はNHK、スカパーなどでサッカー解説者を務めるほか、SC相模原ジュニアユースの総監督を勤める

西岡明彦（創刊メンバー）

国内外のフットボール中継で実況を務めるほか、『Foot!』などの情報番組のMCとしても活躍中。著書に『ジョゼ・モウリーニョ』『プレミア最強ガイド』など。森保代表監督所属事務所「footmedia」代表。

西部謙司

専門誌『ストライカー』の編集記者を経て2002年からフリーランスとして活動。主にヨーロッパサッカーを中心に取材する。数多くのスポーツ誌に寄稿し、「ゴールへのルート」、「戦術リストラテIV」など著書多数。

原田公樹

フットボールジャーナリスト。週刊誌記者を経て、99年から英国在住。東京中日スポーツのほか、日経新聞電子版、J SPORTSなどにコラムを寄稿。欧州の日本人選手の信頼が厚い。2019年12月に帰国。

細江克弥（創刊メンバー）

『ワールドサッカーグラフィック』などの編集部を経て、2009年にフリーのサッカーライター／編集者として独立。ザ・ワールドの立ち上げに寄与した。セリエAのTV解説者としても注目されている。

水沼貴史

サッカー解説者、元日本代表。リーグ開幕以降、横浜マリノスのベテランとしてチームを牽引し、1995年に現役引退。分かりやすい語り口で、幅広い年代層の人々にサッカーの魅力を伝える存在。

「theWORLD (ザ・ワールド)」公式ニュースサイトとは？

デイリーで配信するニュースは 公式サイトで約500本！

「世界中のサッカーを楽しもう！」をコンセプトに、サッカーシーンの最前線をデイリーで配信するのが、ニュースサイト「theWORLD (ザ・ワールド)」の役割です。特集主義の電子サッカー雑誌「ザ・ワールド」から派生する公式ニュースサイトとして、ネタの選択や切り口を重視した記事ラインナップが特徴となります。現在、4名の専属編集者と1名の専属ライターが執筆を担当しています。識者・ジャーナリスト以外では、いわゆる外部スタッフを一切起用せず、記事クオリティを担保する体制を構築しています。

月間 PV数 : 406万4262PV
月間 UU数 : 62万8555UU

2020年6月現在

ニュース記事提供先例

SmartNews

LINE NEWS

excite ニュース

dmenu ニュース

So-net

ORICON NEWS

livedoor NEWS

goo ニュース

NewsDigest

※スマートニュースでは、独自チャンネルも解説しています。



他のメディアと内容が被らない識者連載

「theWORLD(サ・ワールド)」で力を入れているのが、識者による連載コラムです。特に、名良橋晃さん、西岡明彦さんの連載は、ザ・ワールドだけの展開。水沼貴史さんも永らく、ザ・ワールドのみでの連載が続き、昨年秋、テーマが被らないことを条件に、他誌(Number)でも連載がスタートしました。人気解説者である粕谷秀樹さんは、他のメディアで発信した内容と、ザ・ワールドでの内容が同じものにならないよう、ご本人と担当編集で毎回テーマを協議してから、原稿いただくスタイルです。また、スペイン在住の気鋭ジャーナリスト豊福晋さんによる、「サッカーx旅」がテーマのクロスカルチャー連載も準備中です。

さらなるクオリティUPを目指した取り組みを継続します。



豊福晋氏「欧州蹴球旅」
(開始準備中)

名良橋晃氏
「名良橋晃の定点観測」



西岡明彦氏
「プレミア最強ガイド」



水沼貴史氏
「欧州爛漫」



粕谷秀樹氏
「プレミアメッタ斬り」



元神奈川県選抜選手であり小林祐選手の友人！
ぺこぱシュウペイさんがサッカー愛を爆発させます

今、最も勢いのある芸人コンビと言って過言ではない「ぺこぱ」のシュウペイさんによる連載が2020年4月号よりスタートしました。シュウペイさんは、高校生時代に元日本代表の小林祐選手とチームメイトで、神奈川県代表に選抜されたこともある経歴の持ち主です。

Jリーグ開幕戦ではスタジアムまで足を運び取材敢行。周りの反応は「何でぺこぱがいるの？」という感じでしたが、森保代表監督と挨拶をかわすなど、かなりの存在感を発揮しました。Jリーグも再開後、現地取材、選手との対談などのほか、練習参加といったカラダを張った企画にも挑戦します。タイトルには、「フロンターレ」と入っていますが、フロンターレサポーターでなくても楽しめる内容になっています。



ぺこはシュウペイ「フロンターレで決定的——！！」



個人的ベスト11を結成
ユースケさんは憧れの人

みなさんも一度はやったことがある
と思います。好きなチームの歴代ベス
イレブンを考える——。これほど、楽し
い作業はありません。完全にボク目線
で、フロンターレのベストイレブンを自
由に組んでみた。

GKはナンパン選手で決まります。ボールをキックしたあととの方が早く、攻撃的なプレイスタイルなのが魅力です。DFは右からエヴァーニョ選手、ジェジエウ選手、谷口選手、ユースケさん(田中紹介)です。エウジニョは右のビルドでボールを

1トップはもちろん、ジュニーニョ選手です。大島選手、斎藤選手からのスルーパスに、悠やジュニーニョ選手

もう、おわかりですね。今回、ボクはどこからでも点を取れる攻撃的なベストイレブンを組んでみました。ユースケさんについては、またあとで語らせてください。

ボランチは審判選手、大島選手です。パスを出せるし、ドリブルで前にも運べる。加えて、正確なドリブルシュートもある無敵のコピエですね。トップ下には3人を配置しました。右から悠、我那覇選手、家長選手です。悠、家長選手については、詳しく説明しよう。我那覇選手は元々右アフロインターの歴史で、絶対に欠かせません。

1トップはもちろん、ジュニーニョ選手です。大島選手、西岡選手からのスレーパスに、悠やジュニーニョ選手

が抜け出す。あるいは、細かりバスケで相手守備陣を翻弄し、家長選手のラスリブをジューニョ選手が決める。とても攻撃的で、どこからでも点が取れる布陣に仕上がりました。

各選手のポジションについて、「それはどうなの？」なんて疑問があるかもしれません。たうと、入れた選手を自由にポジションに入れていい。それが、個人的なベスト・プレイプーンではないでしょうか。

最後に、ユースケさんについてです。年齢がひとつ上で、中学生(河田JFC)のときの先輩なんです。当時、ユースケさんはボクと同じJFWだったので、なにもかも参考にしていた。

profile
シュウベイ

1987年7月16日生まれ。
A型。2008年4月に相方
の松崎寺大男とお美いコ
ンビ「ベこば」結成。M-1
グランプリ2019ファイナ
リスト第3位。日めくりカレ
ンダー「毎日べこば あな
たを包み込む。肯定しな
い31のメッセージ」が5万
部突破で好評発売中。
代表曲「Y1 2X15」が

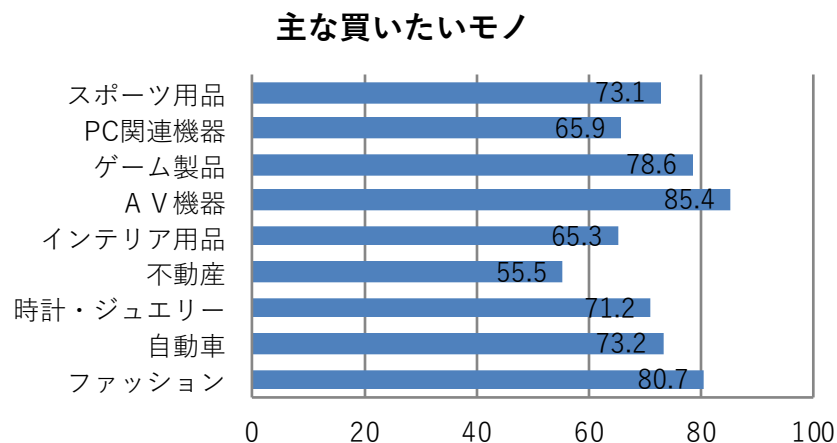
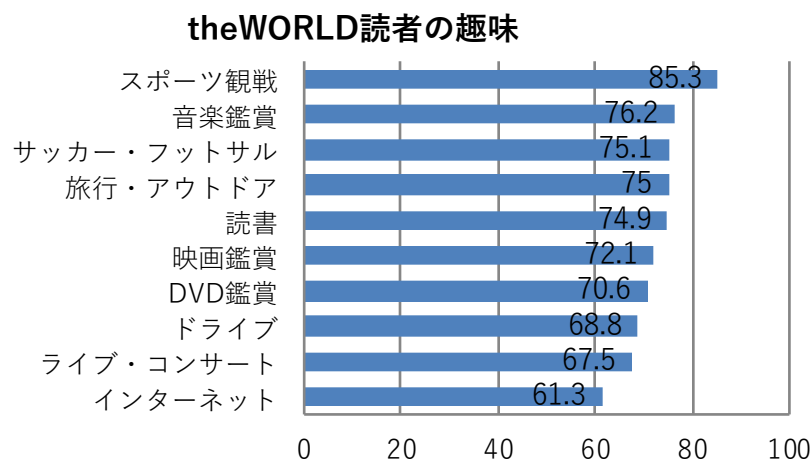
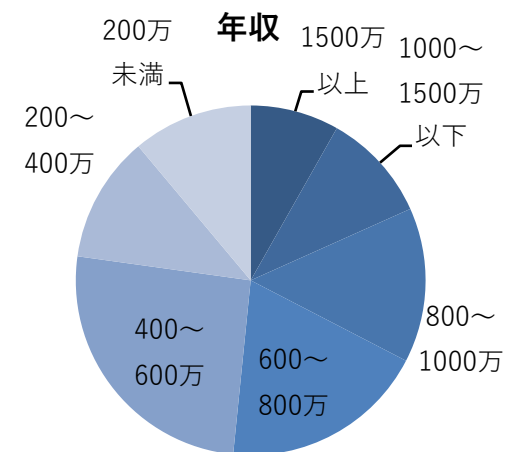
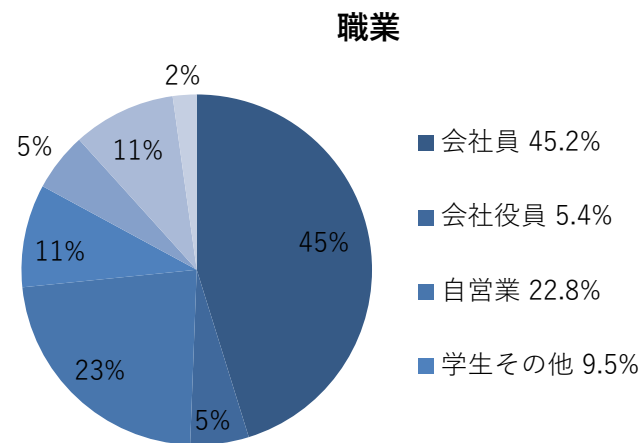
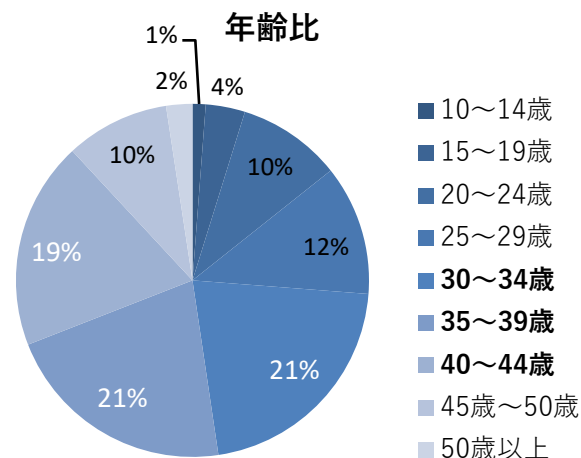


あるとき、ユースケさんがオレンジのマフラーをしていたんです。それを確認したボクは、すかさず同じマフラーを購入しました。プレイスタイルはもちろん、服装もマネしていたんです！先日、SNSを通じて「これからもお互いに頑張ろう」とメッセージを送りあいました。いまも昔も、ユースケさんは尊敬できる憧れの人です。



「ぺこば」起用のTUも可能です

「theWORLD（ザ・ワールド）」読者プロフィール



読者は、ほぼ男性が中心となります。（読者男性比率：85.7%）
 年齢層は30歳から45歳にかけての、仕事にプライベートにもっともエネルギーに活動するグループが60%を超えます。
 その結果を受け、好奇心旺盛で多趣味&アクティブな高所得者のをロールモデルとして、誌面をブランディングしています。

読者の嗜好は、試合のテレビ観戦のみならず、音楽やDVD鑑賞などのリビングライフを楽しみながら、旅行、アウトドア・スポーツなどのアクティビティにも非常に積極的です。
 また海外のサッカーを好む点において、ライフスタイルも同様に、高いクオリティを常に求めていくのが特徴となります。

業務提携による販売体制強化で本誌読者数が伸びてます

2019年4月「theWORLD (ザ・ワールド)」は新しいパートナーとして株式会社日本文芸社を迎えました。課題であった本誌の販売体制を、株式会社日本文芸社が担うことで、電子書店への販路拡大が実現。サブスクリプション（雑誌読み放題）サービスへの参加にも、日本文芸社が積極的にアプローチし、楽天マガジンでは毎月4万-5万UUを獲得するまでになりました。雑誌としての認知度も確実に上がって来ています。

日本文芸社

[読み放題サービス系]

Rakuten MAGAZINE



読み放題サービスの楽天マガジンに2019年10月より参加。号を重ねるごとに読者数を伸ばし、好調です

楽天マガジンで
毎月4-5万UU

[電子書店系]

BookBeyond

Fujisan.co.jp
雑誌のオンライン書店



広告メニュー：電子マガジン「theWORLD（ザ・ワールド）」本誌

電子マガジン「theWORLD（ザ・ワールド）」本誌の広告メニューの特徴は、紙の雑誌同様の豊かな表現となります。純広告であれば、高いブランドイメージを直感的に伝えることが可能。タイアップページであれば、紙代・印刷代の制限がないため、複数ページわたるリッチな構成がリーズナブルに実現できます。

純広告

本誌の純広告は見開き(2ページ)単位を基本としています。

掲載料金：**G50万円**（3号連続掲載G100万円、シーズン掲載G250万円の特別プランあり）

本誌の広告入稿規定

- 見開き原稿サイズ：縦166mm×横240mm
- フォーマット：イラストレーター、Indesign、PDFも可能です。（解像度350dpi）
- 本誌ADビジュアルからクライアント様サイトへのリンクが可能ですが、（リンク先は1つです）。
- 広告掲載位置は、御一任ください。



MTG様



EA SPORTS様



メルセデス・ベンツ日本様



ナイキ・ジャパン様



タグ・ホイヤー様

編集タイアップ広告

タイアップページはライフスタイルのみならず、スポーツを軸としたビジネスソリューション記事制作も得意です。
掲載料金：**G100万円～**（制作費は別途。10万円～）



マイクロソフト様

特別タイアップ広告

配布用小冊子として展開もできる別冊仕立ての大型タイアップ。クライアント様のサイト転載も可能です。
掲載料金：8ページ**G150万円～**（制作費は別途。要相談）



フェニックス様

広告メニュー：「theWORLD（ザ・ワールド）」公式ニュースサイト

「theWORLD（ザ・ワールド）」公式ニュースサイトの広告メニューの特徴は、視認性の高い部分のみをラインアップしているところです。

TOPバナー広告

バナー広告に関しては、PC・スマートフォンともに、必ず表示されるTOPバナーのみをメニュー化しています。**同時掲載は、3社までのローテーション表示**となります。

基本掲載料金：**G50万円** 掲載4週間、300,000imp(1社あたりの想定)
1クール掲載(12週間=3ヶ月間)：G100万円
シーズン掲載(2020年6月まで)：G300万円

CMSタイアップ広告

CMS提供記事広告

CMSタイアップ記事では、ご要望に合わせた記事を編集部が制作し、PICK-UP欄下に格納します。掲載料金のほか、記事制作費(5万円～)をいただきます。CMS提供記事広告は、ご用意いただいた記事をそのままPICK-UP欄下に格納します。内容に関しては、編集部規定の審査がございます。**同時掲載が最大3枠までのスペシャルメニュー**です。

基本掲載料金：**G50万円** 掲載4週間、200,000imp(1社あたりの想定)
1クール掲載(12週間=3ヶ月間)：G100万円
シーズン掲載(2020年6月まで)：G300万円

※CMSタイアップ広告は、別途、制作費がかかります。詳しくは、ご相談ください。
※CMS提供記事広告における、画像数は5つが上限となります。



広告メニュー：メディアブースト・オプション

「theWORLD（ザ・ワールド）」公式ニュースサイトで掲載されたCMSタイアップ記事は、メディアブーストにより、短期間でより多くの読者を獲得することが可能になります。4つのオプションを用意しました。

オプション名	特長	想定click	掲載期間	料金
	900を超えるメディアをネットワーク化した国内最大規模のネイティブアドネットワーク。Cookie非使用・コンテキストによる最適化のため、違和感のなく広告を届けられます。 オススメ	3,500～	2週間～	G35万円～
	日本初の「ネイティブ広告プラットフォーム」を用い、ユーザーをタイアップ記事に誘導。掲載されるページの内容を解析した、精度の高いマッチングが実現します。	4,000～	2週間～	G40万円～
	新聞社、通信社、ポータルサイトなど、信頼できる媒体社のメディア上で、ユーザー毎の関心・行動データに基づいてタイアップ記事をレコメンドできます。 オススメ	4,000～	2週間～	G45万円～
	月間アクティブユーザー数1400万人を誇る日本最大のニュースアプリ。年齢・性別から、ジャンル・興味関心や都道府県別など、細かいターゲティングが可能です。	8,000～	1ヶ月～	G100万円～

- ※運用型メニューのため、期間やご掲載内容により運用単価が変動する場合がございます。
- ※タイアップ記事公開から、原則5営業日以内に広告運用を開始させていただきます。
- ※「SmartNews」プラン以外は、配信先の選択は不可です。
- ※運用開始前に、各オプションの運営先による掲載可否審査がございます。
- ※サムネイルやテキスト等、運用素材につきましては、編集部で作成させていただきます。

広告メニュー：SPECIALプラン2019.5 - 2020.6

「theWORLD (ザ・ワールド)」では、現在2つのセットプランをオススメしています。

Special Set Plan #1



「本誌+公式ニュースサイト」の組み合わせで、クライアント様が希望するブランディングとリーチの両立が実現します。

特別セット基本掲載料金：**G70万円** (掲載1ヶ月間)

1クール掲載(12週間=3ヶ月間)：G150万円

シーズン掲載(2020年6月まで)：G500万円

Special Set Plan #2



公式ニュースサイト
CMSタイアップ広告

SmartNewsに公式チャンネルを持つザ・ワールドは、SmartNews内に独自の広告を設置することが出来ます。この広告枠と、公式ニュースサイトのCMSタイアップ広告を連動させるプランです。**ローテーション無しの、恒常的レコメンド表示**が特長となります。



特別セット基本掲載料金：**G150万円** (掲載1ヶ月間)

1クール掲載(12週間=3ヶ月間)：G375万円

シーズン掲載(2020年6月まで)：G1250万円

※タイアップ広告は、制作費が別途かかります。
※掲載期間中、ADヴィジュアルの変更が可能です。